

阿見町

阿見町社会福祉協議会
Ami Welfare Information



しゃきょうだより

第119号



阿見町敬老会

客席もステージもたくさんの
笑顔の花が咲きました。
平成29年9月



【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
平成29年10月27日発行

阿見町社協

検索

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見 4671-1
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内
E-mail : fukushi@amishakyo.or.jp (代表)
U R L : <http://www.amishakyo.or.jp/>

平成29年度 阿見町敬老会開催



～開催にあたりご尽力いただきました区長さん始め民生委員・児童委員さん、地域の皆様に改めまして感謝申し上げます～

【行政区での敬老会】 寿

平成18年度に阿見小学校区をモデル地区として始まった行政区単位による敬老会事業は、現在では、66行政区中42行政区で実施されるまでに広がりを見せ、地域コミュニティづくりの一環としての役割を果たしている様子です。

地域で開催される特性を活かし、和やかな雰囲気の中で、慣れ親しんだ地域の方々との交流の時間を過ごしていただくことで、敬老会事業が地域ぐるみで共に支えあう仕組みづくりのきっかけとなり、「みんなで支えるふれあいのまちづくり」の推進に繋がって行くことを願いたいと思います。



実穀：地域の小学生も大活躍。



新山：「ピンゴー!!」で盛り上がりました。



筑見：表彰者の方への記念品贈呈。



富士団地：手作りの美味しい料理に、みなさんの歌声も弾みます。



【小学校区合同での敬老会：9月16日(土)開催】 祝

阿見第一小学校区（立ノ越、大室、白鷺団地、曙東）、本郷小学校区（二区北、一区、上本郷、シンワ）、君原小学校区、舟島小学校区の4小学校区の各公民館、ふれあいセンターで開催されました。

ご参加いただいた敬老対象者の方と地区の支援者の皆さん、中学生ボランティアの皆さん、幼稚園・保育園・小学校の可愛いお友達、演芸参加者の皆さん、実行委員の皆さんが一体となって敬老会会場は大いに盛り上がりました。



本郷小学校区：町長から表彰の様子



第一小学校区：霞ヶ浦高等学校附属中学校の勇ましい太鼓演奏



舟島小学校区：かわいらしい南平台保育所のお友達



君原小学校区：中学生ボランティアも大活躍

平成29年度敬老対象者(75歳以上) 6,068名 平成29年8月1日現在			
敬老会	米 寿	長 寿	初高砂夫妻
表彰者	88歳	100歳	80歳以上
内 訳	235名	10名	90組

いつまでもお元気で!



ほのぼの交流会



対象：町内在住、給食サービス利用者及び70歳以上の単身高齢者。
目的：単身高齢者同士が、ボランティアの手作り料理やレクリエーションで交流を図る。また、福祉サービスの情報提供と状況確認。

平成29年7月21日・8月23日に町内の単身高齢者をお招きして交流会を開催しました。



7月21日は109名、8月23日は113名の方にご参加いただきました。

7月は阿見町消費生活センターから、最近の高齢者被害に関する事例を用いて講話をいただき、被害に遭わないための知識を得ることができました。また、あみウィキウィキ会によるウクレレ演奏、ピカケにフラダンスを披露していただき、とても美しい音色と華麗な踊りに参加された皆様も喜んでいらっしゃいました。

8月は美浦村のセルレア薬局より、薬剤師の大山貴弘氏を講師としてお招きし、高齢者に役立つお薬の話と題して講話をいただきました。かかりつけ薬局の重要性や、ジェネリック薬品についてご説明いただき、貴重なお話を聞くことが出来ました。

また、県立医療大学より、よさこいサークルの錦織姫にお越しいただき、元気あふれる演舞を披露していただきました。錦織姫の元気溢れる演舞に、参加された皆様も元気をもらえたようでした。

両日ともに、調理・会場ボランティアの方々のご協力により、会場では和気あいあいとした雰囲気、手作りのお食事をお楽しみいただき、参加者同士の会話も弾みました。



地域ケア研修会を開催しました

対象：テーマに関心のある方ならどなたでも。
目的：地域で包括ケアシステムの現状の理解と、ケアシステム構築に必要な地域の力とは何かについて考える。



平成29年6月25日（日）、さわやかセンター2F大会議室で地域ケア研修会を開催し、多くの町民の方にご参加いただきました。

地域のために今、私たちにできることはなんだろう？～地域包括ケアシステムを知ろう～と題して茨城県立医療大学理学療法学科准教授松田智行氏を講師としてお招きし、地域包括ケアシステムとは何か、地域包括ケアシステムがなぜ必要なのかを、阿見町の現在の取組みを踏まえて、わかりやすくご説明いただきました。

また、厚生労働省勤務のご経験から、国として地域包括ケアシステムが導入された背景、現在に至るまでの法整備と改正の経緯をわかりやすく解説いただき、今後の高齢化対策に取り組む行政、事業所、町民一人ひとりの役割について、お示しいただきました。阿見町での現在行っている介護予防の取組についても、写真を用いてご説明いただき、地域のために何をしているか、何ができるか考えるきっかけになれたかと思います。



小学生サマースクール(H29.8.29)

夏休みに「点字」について学ぼう! と町内の小学生31名が参加してくれました。

点字の講師、菅野弘順氏より点字を学んだきっかけなどを聞き、実際に自分の名前を打ったりしました。またアイマスク体験をし、声をかけないで誘導されるより、声をかけてもらいながら誘導されると安心することなどを学んでもらいました。BORAぼらんていあの子学生さんを中心とした、振り返りのグループワークやレクリエーションを通して、幅広い学年の交流ができたのではないのでしょうか。

対象：町内在住の小学生

目的：ボランティア体験を通して、学ぶことの楽しさを感じ、世代を超えてふれあいの機会を持てもらう。



(点字器) どう使うのかな?



点字体験①



点字体験②



アイマスク体験

中学生いきいき介護教室(H29.7~8月)

今年は、「[見て・聞いて・感じて]」が体験できる講座」と題し、16名の方々にご参加いただきました。将来の夢が介護士・看護師・薬剤師なので…ご家族など身近な人が介護や医療の仕事をしていて、興味を持っていたという理由で参加してくれました。

4日間で高齢者疑似体験や車イスの使い方、施設実習、AED講習、振り返りの講座など体験し、自分なりに感じたことを皆と共有することで多くの学びをもらえたと思います。

対象：町内在住の中学生

目的：介護の学びや体験を通して、いつもとは違う場所で、新しい自分の発見や新しい仲間づくりをしてもらう。



グループワーク



実習の様子(AED)



振り返りの講座



どうしたら高くなるか…

ふれあい電話訪問員・心配ごと相談員・日常生活支援員 合同研修会 【傾聴入門講座～温かな聴き手を目指して～】(H29.7.11)



昨年大変好評だったアクティヴリッスン代表澤村直樹氏を再び講師にお迎えして、今回は3事業合同での研修会を行いました。澤村先生のお話とグループワークで活気にあふれ、多くの皆さんがあっという間の3時間だったとの感想でした。「傾聴入門講座」となっていますが、後半は応用編。

大変有意義で、中身の濃いお話と他事業との交流もでき、貴重な体験だった、と参加者のお声を聞くことができました。





「自分の町を良くするしくみ」赤い羽根共同募金

一般募金10月1日～12月31日 歳末募金12月1日～12月31日



10月3日(火)役場前にて、阿見町共同募金委員会
天田富司男会長らによる街頭募金を行いました。

本年度も10月1日より全国一斉に、赤い羽根をシンボルとした「共同募金運動」が始まりました。毎年みなさまのあたたかい善意のご協力に、厚く御礼申し上げます。みなさまからお寄せいただいた募金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのために、さまざまな福祉活動に役立てられています。12月1日からは歳末たすけあい募金運動が始まります。多くの寄付者のみなさまと、募金ボランティアのみなさまのご協力によって「自分の町を良くするしくみ」は推進されています。今後とも赤い羽根共同募金運動へのご支援ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

平成29年10月1日(日)阿見町ボランティア連絡会の方々による街頭募金を行いました。
当日はたくさんの方々から募金をお寄せいただき、誠にありがとうございました。



①カスミフードスクエア阿見店様に



②カスミフードスクエア荒川本郷店様に



③マイアミショッピングセンター様に

平成29年6月23日より「阿見町支会」から「阿見町共同募金委員会」に名称変更いたしました

阿見小学校6年生「社会福祉協議会見学」(H29.7.13)

全館見学し、最後に“ミニデイサービス”を見学している様子



利用者の方にかごの作り方を説明してもらっているところ。世代間交流、いいですね。



最初戸惑い気味の6年生たち。でもすぐ笑顔に!

ミニデイサービス対象：要支援1、要支援2、及び事業対象者(基本チェックリストに該当した方)
目的：高齢者の自立を支援する、通所サービス。
H29.4月から介護予防・日常生活支援総合事業のサービスの1つとして位置づけられる。



編んでいる途中と完成品を見せてくれました。
みんな興味深い様子でした。

ありがとうコーナー

阿見町善意銀行

平成29年7月1日～平成29年9月30日

温かい心をお寄せくださった方々(敬称略)

まほろばいきいき同好会連絡協議会	10,460円
本郷ふれあいセンター	30,864円
湯原 牧子	タオル12本
匿名	2,000円

柴田 みよ子	クラフトバンド
吉田 修夫	スイカ 通所介護事業所デイサービス 夏祭り用 5個
大竹 克	スイカ 通所介護事業所デイサービス 夏祭り用 6個
匿名	10,000円

使用済み切手・書き損じ葉書収集

平成29年6月29日～平成29年9月30日(敬称略)

たくさんの古切手・書き損じはがき等ありがとうございます。

阿見町役場税務課	舟島ふれあいセンター
つくみ区有志	(株)サンエイ設備興業
湯原 牧子	中央公民館
阿見町役場上下水道課	(株)柏崎工務店

匿名	阿見町社会福祉協議会
シンワサロン	阪本 京子
フタムラ化学(株)	実穀小学校
下村 茂	木村 紀子

認知症サポーター養成講座



認知症サポーター養成講座
を受けた人に渡されるオレンジリング

軽度認知障害(MCI)の方を含めると、65歳以上の4人に1人が認知症とその予備群とのことです。また年齢別では、85歳以上で40%超が認知症となり、「認知症」は、私たちの周囲、あるいは自分自身に発症するかもしれない、きわめて身近な病気です。

★明日のわたしのためだから・・・認知症サポーターになりませんか★

参加費	無料
対象者	町内在住、在学、在勤の方（年齢、性別、人数は問いません）
日 時	常時受付けています（御希望の開催日と時間で調整します）
場 所	公民館、地域の公会堂、職場、学校などへ出張します ※場所が確保できない場合はさわやかセンターの利用も可能（要予約）
内 容	地域包括支援センタースタッフ（保健師、主任ケアマネジャー、社会福祉士、精神保健福祉士）などが講師となりDVDを観ながら楽しく学びます。 ・なぜ認知症になるのでしょうか？ ・家族、知人が認知症になったらどう接する？ ・予防のための食事、運動とは？ ・どこに相談すれば良い？ など
その他	今年度も小学生から地域自治会の方まで幅広く受講されています



【申し込み・問い合わせ】阿見町地域包括支援センター 029-887-8124

ファミリー・サポートのご案内

ファミリー・サポート・サービスは、
地域の人が支え合いながら子育て
を支援する活動です。

Q.どんな人が利用できるの？

A.阿見町に住所のある妊産婦または小学校6年生までの保護者の方。

Q.協力会員はどんな人？

A.たすけあいの心をもった町民の皆さんです。

阿見町に住所のある20歳～75歳の方で、子育て経験や保育知識のある方。

所定の研修を受けていただいた後、協力会員として登録、活動していただきます。

～子育てをサポートしてくれる協力会員を随時募集しております。

まずはお気軽にお問合せください。 TEL 887-8124 ～



サービス内容	利用時間	利用料金
*保育施設の保育開始前や保育終了後のお子さんの預かり *保育施設までの送迎 ※協力会員の車に乗せての送迎はできません。	7時～21時 (12/28～1/5まで休み)	400円／1時間 ※お預かりするお子さんが1人増えるごとに、1時間300円追加。
*保護者等が外出の際のお子さんの預かり *産前産後の家事援助 など	※お子さん1人の延長料金は30分未満200円、 30分以上は1時間分となります	

ひまわりサービス協力会員研修会を開催しました

協力会員は、定期的に研修会に参加して、活動に必要な知識を学んでいます。

9月7日の研修会では、当社協デイサービスの管理栄養士 布施敏江により食中毒の予防について講義を受けました。

食中毒予防の3原則、食中毒菌を「付けない、増やさない、やっつける」具体的な方法について学びました



手洗い後、チェッカーを使って洗い残しを確認しました。

ぼらんていあ

BORAぼらんていあ 3人娘の“夏の思い出”



「小学生サマースクールを終えて…」

五来 友里恵



私は初めて社協事業の小学生サマースクールに参加しました。初めはみんな緊張していましたが、子どもたちとレクをしたり一緒に点字を勉強したり、お昼ご飯を食べたりして、楽しく会話し、仲良くなることができました。私自身も少し緊張していましたが、子どもたちの笑顔や会話で緊張を解くことができました。

子どもたちのために、事前に打ち合わせを重ね、レクの内容を考え、子どもたちの反応を考えながらレクを構成していくことは簡単ではありませんでしたが、サマースクールを通して、子どもたちが喜んでいる姿をみて、達成感があり、今回参加することができてよかったと思いました。将来、人と関わりが大切になる職業に就くため、学生のうちにこのようなボランティアに参加できたことは、非常によい経験となりました。



「カンガルーポケットのBBQに参加して」

松永 帆南美



8月19日(土)にカンガルーポケットのサマーバーベキューに参加させていただきました。特別支援学校、特別支援学級他に在籍するお子さんとそのご兄弟、親御さんと一緒に楽しいひと時を過ごしました。親御さんが料理をしている間、「お題当てクイズ」、「割り箸鉄砲作り」を行いました。3つのチームに分かれ、お題当てクイズではチーム戦とし、割り箸鉄砲作りではチームの友達と教え合って協力して行いました。

私はこのサマーバーベキューに参加させていただき、楽しさとともに様々なことを学ぶことができました。障害を持つお子さんとの関わりに不安な気持ちがあった私にとって、お子さんとの接し方を自分なりに見つけることができたことが最も大きかったです。

とても貴重な時間を過ごさせていただき、とても感謝しています。機会があればぜひまたカンガルーポケットとイベントをさせていただきたいです。そして成長されたお子さんとまた会いたいです。



「未来の子どもネットワークに関わって」

車田 奈津実



NPO未来の子どもネットワークが行っている、貧困連鎖の解消を目的として子どもたちに勉強を教える「いばきら塾」に学習ボランティアとして参加しました。

活動では、子どもたちと色々な話をしながら宿題のプリントやドリル、+αの勉強などをやっています。勉強へのやる気を引き出せる関わり方を考え、何か分からない問題があったとき、どのように教えたらいいかを考えるのは難しいですが、「分かった!」というきらきらした目をみて、「分かりやすい」と言われるととても嬉しいです、参加してよかったと思います。

家庭の貧困が子どもに大きな影響を及ぼしていること、勉強は子どもの将来を広げるための重大な力であることを知りました。自分にできることは少ないかもしれませんが、子どもの小さな手助けになればと思います。



霞帆の会

湯原牧子

霞帆の会華道部は、役場玄関にいけ花を飾るボランティア活動を20年間続けてきました。

植物に向う心は人それぞれ、時候の材料に向き合い、その時の思いを作品にこめてきました。

役場にいらっしゃった時には、ちょっとでもあなたの視線をいけ花に注いでいただけると嬉しいです。



町役場への飾花

障害者支援センター 生活介護事業【買い物訓練の様子】



楽しみにしていた買い物訓練。事前に購入する物を決めてから来ました。



仲間同士、探し合ったり選び合ったりと、みんなで助け合いながら、充実した買い物訓練ができました。



総合相談

【心配ごと相談】

- ◆相談日 毎週水曜日 予約なし
- ◆時 間 13:00～16:00(受付 12:30～15:30まで)
- ◆場 所 総合保健福祉会館(さわやかセンター)

○弁護士相談 要予約

- ◆相談日 毎月第1水曜日(月1回)
- ◆時 間 13:00～15:30
(毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話しを伺い、弁護士相談が必要な場合に予約となります。)

【福祉相談】【介護相談】【ボランティア相談】

- ◇常時受け付けています。それぞれ担当者が親身になって相談にのっております。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】電話 **887-0084** 町社会福祉協議会

<阿見町障害者支援センター>

利用者が通所方式にて、個々の能力に応じ、自立した生活を営むことができるよう、適切な支援を行うことにより、自立の促進、生活の質の向上を図るとともに、社会適応訓練、日常生活訓練、作業訓練、相談支援等を通して社会に参加する窓口となることを目的としています。

編集者からのひとこと



今回写真撮影のため、小学校区の『敬老会』に初参加してきました。表彰式では、正装で表彰される方々の嬉しい緊張感がひしひしと伝わってきました。皆さん背筋を伸ばして座られていて、そのお姿に年輪の美しさを感じました。

2部の演芸では、幼稚園児から小中高生の皆さんのパワーあふれる演技に、参加の皆さんの目がどんどん輝いていく様子を拝見しました。

お元気で過ごされる高齢者の方々の、日頃の努力に思いを馳せ、頭の下がる思いの一日でした。(Y.O)